# JCIレース・トゥ・ゼロ・サークル

# ②-1:JCIミニマム要件での誓約フォーム

# 組織[[1]](#footnote-1)（企業・団体・学校等）

JCI レース・トゥ・ゼロサークルでは、2050年までにネットゼロに向けてコミットするJCIメンバーについて、参加を集めています。

JCIレース・トゥ・ゼロサークルに参加することで、国内外への皆様の活動の発信、相互交流、政策エンゲージメントなどの機会にお声がけをいたします。皆様からの提案も歓迎いたします。

なお、年に1回、CDP[[2]](#footnote-2)か、JCI独自の報告フォームにて、進捗をご報告いただきます。

**誓約**

我々は、**JCI レース・トゥ・ゼロ・サークルのミニマム要件**[[3]](#footnote-3)以上の中期削減目標を達成しつつ、2050年までにSBTイニシアチブ定義に基づくネットゼロ[[4]](#footnote-4)を目指します。

団体名：　　　　　　　　　　　　　　役職：

日付：

署名：

お名前：

この文書の署名フォームに必要事項を記入・署名し、コピーを JCIレース・トゥ・ゼロ・サークル事務局（register@japanclimate.org）に返送してください。またご署名は、各組織の代表レベル（企業経営幹部、自治体首長など）のお名前でお願いします。

JCIレース・トゥ・ゼロ・サークルチームの事務局は、署名されたコミットメントレターを受理する前に、デューデリジェンス審査を行う権利を有します。受理についての判断が決定しましたら、記載いただいた連絡先にご連絡いたします。

## **基本情報**

※JCIメンバーのみがJCIレース・トゥ・ゼロ・サークル参加の誓約を行うことができます。メンバーになっていない方は、JCIへの参加をお願いいたします。会費はございません。

いずれか選択ください。

[ ]  JCIに既に参加している。

[ ]  本申込みと同時にJCIにも参加する。※別途お申込みが必要です([JCIウェブサイト](https://japanclimate.org/))。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 日本語 | 英語 |
| 組織名称 |  |  |
| 本件連絡先：お名前 |  |  |
| 本件連絡先：E-mail |  |

組織の構成人数(雇用者)について以下の選択肢からお答えください。（必須）

[ ]  500人未満

[ ]  500人以上

1. **ネットゼロの時期を教えてください。（必須）**

|  |  |
| --- | --- |
| 目標年 | 要件 |
| 年 | 2050年以前である必要があります。 |

1. **中期（2030年）の削減目標を教えてください。（必須）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対象スコープ | 基準年 | 目標削減率 | 要件 |
| １＋２ | 年 | ％ | ミニマム要件（直線にて4.2%(10年で42%)以上）を満たす貴組織の**2030年総量**削減目標をご記入ください。 |
| ３ | 年 | ％ | ミニマム要件（直線にて2.5%(10年で25%)以上）を満たす貴組織の**2030年総量**削減目標をご記入ください。組織構成員・従業員等が500名以上であり、スコープ3がスコープ1+2+3の合計の40%を超える場合に設定が必要です。 |

1. **貴組織の最新年の排出量について教えてください。（必須）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | スコープ | 回答（単位：トン） | 要件、備考 |
| [ ]年・年度 | 1 | トン |  |
| 2(マーケット基準) | トン |  |
| 2(ロケーション基準) | トン |  |
| 3 | トン | 従業員500名以上の組織のみ。概算結果で結構です。算定が難しい場合、今後1年間で算定をお願いします。 |

1. **基準年が最新年と異なる場合(基準年は2015年以降)、基準年排出量を教えてください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | スコープ | 回答（単位：トン） | 要件、備考 |
| [ ]年・年度 | 1 | トン |  |
| 2(マーケット基準) | トン |  |
| 2(ロケーション基準) | トン |  |
| 3 | トン | 従業員500名以上の組織のみ。概算結果で結構です。算定が難しい場合、今後1年間で算定をお願いします。 |

1. **最新年(・基準年)のインベントリの詳細を記載しているURLがあれば教えてください。（任意）**

|  |
| --- |
| （日本語） |
| （英語） |

1. **最新年(・基準年)のインベントリについて説明してください。（スコープ1と2の除外の有無、スコープ３の報告対象となっている場合にはスコープ３として含めた排出源等）。（必須）**

|  |
| --- |
|  |

## **どうやって達成するのか**

**1年以内の新たな行動についての誓約（必須）**

レース・トゥ・ゼロでは、気候変動への対策の緊急性の認識から、すぐに行動を起こすことを誓約いただいています。誓約から1年以内に、以下のリストから少なくとも2つについて、これまでやっていることに加えて、新たな対策の実施を約束してください。また、全て実施済みである場合は、その旨記載のあるチェックボックスをチェックの上、何か追加的に実施することを「その他」をチェックした上、記載ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 追加実施対策等 | 具体的な内容（今後行いたい追加的内容について記載ください） |
| [ ]  | 組織や自治体のトップが主導する脱炭素化のタスクフォース等を構築する |  |
| [ ]  | 電力の再エネ契約への切り替えや再エネ設備導入の検討を始める |  |
| [ ]  | 省エネできる箇所について検討チームを構築する |  |
| [ ]  | 再エネ・省エネ・創エネ短期目標の引き上げを行う |  |
| [ ]  | サプライヤーへの排出削減や目標設定を依頼する |  |
| [ ]  | 顧客や関係者(学生、住民等)への排出削減や目標設定を依頼する |  |
| [ ]  | インターナルカーボンプライスの活用する |  |
| [ ]  | 脱炭素のために必要な技術の洗い出しを行い投資計画を策定する。 |  |
| [ ]  | 製品やサービスの脱炭素化のための検討チームを構築する |  |
| [ ]  | 他のJCI レース・トゥ・ゼロサークルメンバーに対し、ワークショップ等で、取り組みを紹介し、知見を共有する |  |
| [ ]  | 上記すべて実施済みである |  |
| [ ]  | その他 |  |

1. **ネットゼロの達成に向けた移行計画はありますか。（必須）**

|  |  |
| --- | --- |
| [ ]  | 移行計画をすでに公表しています。URL ( ) |
| [ ]  | 移行計画を1年以内に公表予定です。 |
| 移行計画の概要： |

1. **現在参加している業界団体名と、各業界団体と貴団体におけるネットゼロの方針についての整合性、また整合していない場合の対応の予定について、記載ください。**

**[Race To Zero要件の解釈ガイドP.14を参照](https://japanclimate.org/wp/wp-content/uploads/2022/08/EPRG-interpretation-guideJP_ver0825.pdf)**

|  |
| --- |
|  |

1. **毎年の報告は何を通じておこないますか？（必須）**

|  |  |
| --- | --- |
| [ ]  | CDP(回答の公開が必要です) |
| [ ]  | JCIフォーム（JCIウェブサイトメンバーページにて公開されます） |

※ご記載いただいた基本情報A～Eは、JCIウェブサイトのメンバーページにて掲載し、紹介させていただきます。

なお、JCIレース・トゥ・ゼロサークルでは、他のレース・トゥ・ゼロパートナーへの参加を推奨しております。該当する橋渡しをいたしますので、ご興味のある方は下チェックボックスをつけてください。（任意）

[ ] 　他のレース・トゥ・ゼロパートナーイニシアチブへの参加について連絡をしてほしい。

1. 金融サービスセクター（アセットオーナー、アセットマネージャー、銀行、保険会社）の事業を営み、かつ従業員が500名以上である組織・団体については、JCI要件での参加はできません。 [↑](#footnote-ref-1)
2. cdp.net参照 [↑](#footnote-ref-2)
3. スコープ1・2については合算で最新インベントリ年(排出量算定年、本誓約提出年より2年前以降)から、目標年2030年までにすべての温室効果ガス排出総量(除外は5%まで可)を直線で①年率2.5% (10年で25％削減)より大きく削減する。スコープ3については、組織構成員・従業員等(大学の場合は従業員数)が500名以上である組織・団体は、スコープ3の概算を行い、スコープ3がスコープ1+2+3の合計の40%を超える場合、スコープ3についてその2/3以上をカバーする目標を設定する必要があります。スコープ3の目標水準は、最新のインベントリ年から2030年までに直線で年率1.23%(10年で12.3％削減)での総量削減を約束します。 [↑](#footnote-ref-3)
4. SBTイニシアチブによるネットゼロの定義に従うものとします。 [↑](#footnote-ref-4)